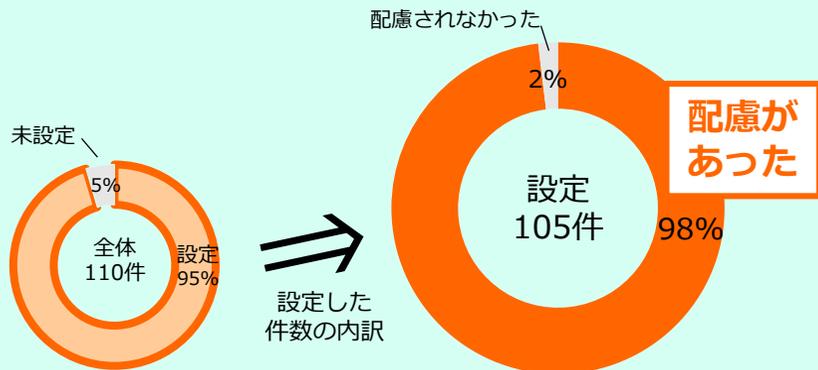


# 「ウィークリースタンス取組み結果アンケート」集計結果（令和元～3年度）

神奈川県県土整備局では、工事系委託業務の業務環境等の改善のため、令和元年度より「県土整備局ウィークリースタンス取組指針を定め、受発注者で取組んでいるところです。  
今般、受注者から回答いただいたアンケートについて、令和元年度～3年度分は以下のとおりでした。

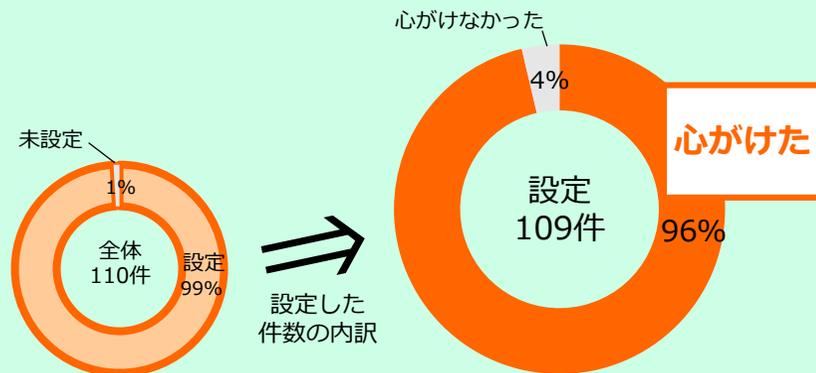
## 問1.フライデー・ノーリクエスト/マンデー・ノーピリオド

発注者には、適切な作業時間を確保できるよう配慮があったか。



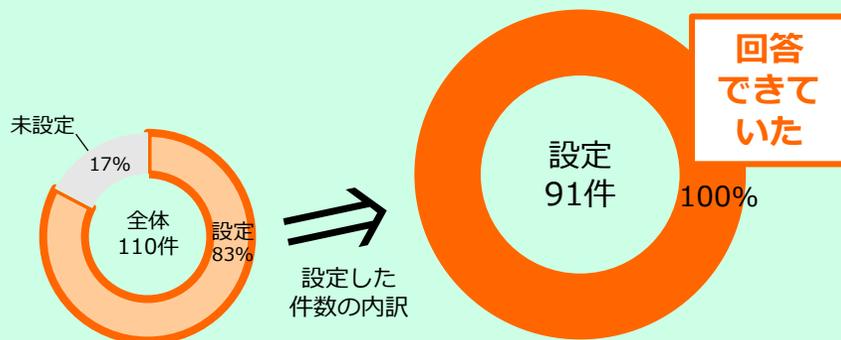
## 問2.ウエズデーホーム

水曜日（または設定日）の定時退社を心がけたか。



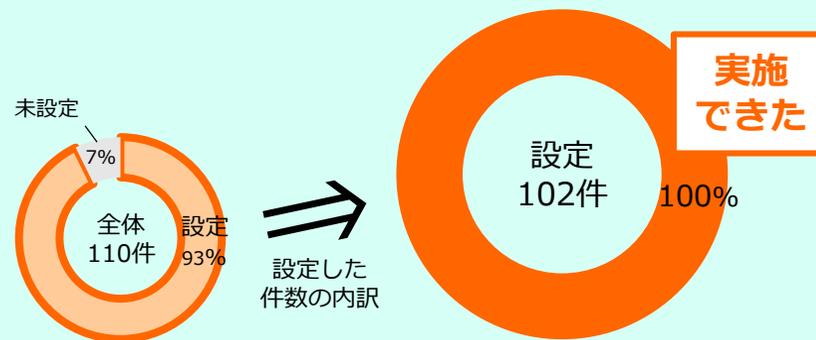
## 問3.ワンデーレスポンス

発注者は、受注者からの質問等をその日のうちに回答したか。



## 問4.その他発注者が必要とする取組み

(例:打合せ開始時間を時間外に設けない等)  
受発注者が業務を円滑かつ効率的に進めるために必要とする取り組みについて、実施できたか。



## 問5.自由意見（意見の一部を掲載）

- ・担当者からの時間外での業務依頼や、その他休日出勤が必要となる業務依頼はなかった。
- ・業務を効率的に進めるよう心がけるようになった。
- ・家族と過ごす時間を増やすことができ、家族関係の円滑化につながった。
- ・資料提供や質問事項への回答を早くに行ってもらったため、業務の進捗がスムーズだった。
- ・移動時間等の削減のため、WEBによる打合せを積極的に活用できるようお願いしたい。
- ・繰越の活用、早期発注等により年度末工期集中の分散化をお願いしたい。
- ・会社全体の業務を同時進行すると、どの仕事も原因で定時退社が出来ないか判別し難い。
- ・水曜日ノー残業デーについては、時期や状況により出来ない日がある。

アンケート結果からは、業務環境等の改善のためのそれぞれの取組みを、概ね実施していることが確認できる一方、一部の取組みでは実施できていないものも確認できました。  
引き続き、受発注者共に工事系委託業務の業務環境等の改善のため、協力しながら取組みを継続してまいります。